## KEY STAGE4 (中学校 第3学年) 地球未来科学習指導案

## 1. 単元名 「安心院未来会議」

## 2. 単元目標

#### A. 捉える力

- ○世界の中の安心院の視点から、設定した課題を解決するための方法を工夫し、主体的、積極的に課題解決のための手立てを考えたり、社会参画したりしようとすることができる。【A-1】
- ○グループや地域の人、関係機関等とのつながりを深め、協力して課題解決のための案を練ったり、積極的に活動したりする。【A-2】
- 〇日本の諸地域との比較や社会の変化に目を向け、地域の特性を考察することにより、地域の価値や解決すべき課題を見つける。【A-4】

# B. 解決する力

- ○安心院のグリーンツーリズムや産業について多面的に捉え、活動の意図や目的を明確にして課題を設 定できる。【B-1】
- ○仮説立てと検証の目的を持って、情報収集の計画を立て、実地調査、アンケート、インタビューを行うことができる。【B-2】
- 〇収集した情報を、適切に整理・分析・加工し、相手に分かりやすい見せ方の工夫をする。【B-3】
- ○情報を取捨選択し、他者の意見を評価したり、多面的なものの見方考え方をしたりする力を身につける。【B-4】
- C. 英語をツールとしたコミュニケーションカ
  - ○既習内容を活用しながら表現方法を考え、留学生に伝えることができる。【C-1】
  - ○留学生や観光客との交流の中で、英語で簡単な質疑・応答ができる。【C-1】

## 3. 単元設定の立場

# 4. 指導計画(18時間)

	T. JA寺町国(T C NJIEJ)								
熠雕	時	学習活動と予想される生徒の反応	評価規準(つけたい力)	教科との関連					
課題設定・整理分析	1	安心院未来会議に向けての課題を設定しよう  ○職場体験学習、グリーンツーリズム(G T)農泊体験を通して、学んだことや気づいたことをもとに、安心院未来会議で提案する内容を決定する。 ・産業発展に向けて観光資源の活用・産業発展に向けて食文化や名産品の活用・産業発展に向けて魅力ある街づくりの推進・G T の内容の工夫・G T の普及発展への工夫・G T の国際化に向けての推進	〇世界の中の安心院の視点から、設定した課題を解決するための方法を工夫し、主体的、積極的に課題解決を考えたり、社会参画したりしようとすることができる。【A-1】						
	2	変化の予想をもとに SWOT 分析をしよう  ○大都市、地方都市、田舎において、これから「増えるもの」と「減るもの」を列挙しながら、今後の変化を予想する。  ○「安心院の産業」「安心院のグリーンツーリズム」の「強み」「弱み」「機会」「脅威」とそれらの理由を明確にしながら、SWOT 分析を行う。 ・S 豊かな自然、観光資源や名産品がある・W 交通が不便、知名度が低い・0 ストレス社会で癒しを求める人が多い・T 過疎化、人口や若者が減少する	○日本の諸地域との比較や 社会の変化に目を向け、 地域の特性を考察することにより、地域の価値や 解決すべき課題を見つける。【A-4】 ○収集した情報を、適切に 整理・分析する。【B-3】	国語 (説得力のある 考えを述べよう) 社会 (より良い社会 をめざして)					

	3	A P U で安心院のグリーンツーリズムを宣伝する方法とインタビューの内容を考えよう			
情報収集・整理分析・英語ツー	0	○「安心院未来会議」での意見づくりに向けて必要な資料収集のために、どのようなインタビューが必要かを考える。 ・性別 ・安心院を知っているか ・安心院に行ったことがあるか ・安心院の観光地や名産品で知っていることがあるか ・旅行先を決める理由 ・再訪する理由 ・旅行先に求めたいもの ○安心院のグリーンツーリズムや魅力を伝えるためのプレゼンテーション資料やシナリオを考える。 ○英語を使ってコミュニケーションが取れるように英語でのシナリオを作成する。	○仮説 の目的画 で と 検証 の目的画 の に 表 で と 検証 の目的画 で と 検証 の目の計画 で と を 検証 の目の計画 で で と で を で で で で で で で で で で で で で で で	英語 (あの人にインタビュ ーしよう)	
析・五	3	APUで安心院のグリーンツーリズムや魅力の宣伝とインタビューを	しよう	英語	
英語ツール		〇APUで海外留学生を相手に、英語で安心院の魅力をPR する。また自分たちが必要とする情報収集のために英語で インタビューする。	○グループや地域の人、関係機関等とのつながりを深め、協力して課題解決のための策を練ったり、積極的に活動したりする。【A-2】 ○留学生との交流を通して、簡単な質疑応答ができる。【C-1】	(日本文化を紹介 しよう) 英語 (想いを伝えよ う)	
	1	アンケートやインタビューの回答をまとめよう 〇APUで収集したインタビューの回答とこれまでに収集したアンケートの結果を整理する。	○情報を取捨選択し、他者 の意見を評価したり、多 面的なものの見方をした りする。【B-3】	数学 (標本調査)	
整理分析・課題設定	2	アンケートやインタビューの結果を整理しよう  ○アンケート結果で集計したデータをもとに統計グラフ等の資料を整理・作成する。  ○資料から読み取れる結果を分析し、課題を設定する。 ・観光資源を活用するにはどうすればよいか。 ・魅力ある街づくりを推進するにはどうすればよいか。 ・GTでリピーターを増やすにはどうすればよいか。 ・GTの知名度を上げるためにどうすればよいか。	〇世界の語・世界の語・世界のの特性を地域と目を存すの情性を地域を見きない。 世界のの特性を地域を見います。 世界のの特性を地域を見います。 は、は、「A-4」のでは、は、一名をののでは、は、一名ののでは、一名のでは、一名のでは、一名のでは、一名のでは、「B-1」を表示をいる。 「に、の発え、確ででは、「B-1」を表示を設定を設定を設定を設定を設定を表示。」 「日本ののでは、「B-1」を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	数学 (標本調査)	
情報収集	2	安心院未来会議で発表する「戦略の立案」を作成しよう  OSWOT 分析、アンケート結果、インタビュー、自分たちの体験などにより、「戦略の立案」を作成する。  O「安心院未来会議」の意見発表で使用する発表資料を作成する。	〇世界の中の定にの視点 から、設定した課題を工夫 し、設定した。 表た的、積極を考し、 主体的、積にたり り、社会を り、社会を り、社る。【A-1】 の収集した情報を加工した。 整理・分かりやる。【B-3】	国語 (課題解決に向 けて会議を開く)	

課題設定・整理分析	2 本時2/2	安心院未来会議「産業発展に向けて」を開き、課題の解決策を考えよう  「安心院の産業発展」の課題解決の為の意見交流の中で、情報を取捨選択しまとめることを通して、実現可能な解決策を考える。  〇自分たちが考えたアイデアを発表し、地元の事業所や関係団体からの参加者を含めて意見交流する。  安心院未来会議「GT発展に向けて」を開き、課題の解決策を考えよう  「安心院のグリーンツーリズム」の課題解決の為の意見交流の中で、情報を取捨選択しまとめることを通して、実現可能な解決策を考える。  〇自分たちが考えた意見を発表し、GT受け入れ家庭や関係団体からの参加者を含めて意見交流する。  〇ルーブリック評価に基づいて活動の評価をする。(記述)	○グループながりを深る。 【A-2】 でかしたりでは、 は は は は は は な か に か の な が か の な が か の な か た が り が か が り が か か た が り が か か た り ず な し た り ず な し で か ま で か い か さ い か ら で か い か ら で か い た り で も り で も り し た り し た り し た り し た り し た の り し た の り し る 。 【B-4】	国語(課題解決に向けて会議を開く)
まとめ表現	2	安心院未来会議の意見交流を参考に自分たちの活動内容をまとめよう  〇これまでの学習や活動の振り返り、「安心院未来会議」の意見をもとにしながら、活動報告書を作成する。	○振り返りの中で明らかに なったことを根拠とし て、問題解決のために、 自分と地域社会をつなげ て考えることができるようにする。【B-4】	社会 (よりよい社会 をめざして)

- 5. 本時案(全体: 16/18 時間)
- (1)活動名 安心院未来会議「GT発展に向けて」を開き、課題の解決策を考えよう
- (2) 主眼 安心院のグリーンツーリズムの課題解決の為の意見交流の中で、情報を取捨選択しまとめる ことを通して、実現可能な解決策を考えることができる。

ことを通して、実現可能な解決策を考えることができる。				
学習	活動	時	指導上の留意点	評価(方法)
1. 本時の学習内		5	〇本時のめあてや注意点を理解させ、ルーブリック評価の基準を示	
容をつかむ。			す。	
		安	心院のグリーンツーリズムをより発展させるための解決策を考えよ・	<b>う</b> 。
			ーブリック S 情報を取捨選択し、視点を明らかにして、課題の解決策を考えることができた。 A 情報を取捨選択し、課実現可能な解決策を考えることができた。 B 意見交流の中で、解決策を考えることができた。 C 意見交流の中で、解決策を考えることができなかった。	
2. グリ	ーンツー	5	○グリーンツーリズムの発展について発表させる。	
	発展につ		・3つのグループに分かれて、それぞれの代表者に意見を発表	
する。	意見発表		させる。 - ギャに感じたことが経明に感じたことだりエに励らせ、想象	
9 බං			・新たに感じたことや疑問に感じたことをメモに取らせ、提案 に対しての質問や自分なりの意見感想をまとめ発表させる。	
			に対しての負向で白力なりの息兄忿忍をよこの光衣させる。 	
3. 課題について の解決策を考える。		25	〇本時の課題を発表させ(課題は本時までに生徒が設定したもの)、その課題解決に向けての意見交流をさせる。	
	 課題		 安心院のグリーンツーリズムの ○○○ について、	
			どのようにすれば、 $\triangle \triangle \triangle$ できるだろうか?	
	【予想さ	れる	課題例】	
			ついて、どのようにすればリピーターを増やすことができるか?	
	• 普	及発	展について、どのようにすれば知名度を上げることができるか?	
			・根拠を明確にして自分の意見を発表させる。 ・自分の意見と比較したり関連付けたりしながらまとめさせる。 ・出された意見を3種類(Will・Can・Need)に振り分けていき、ビジョン達成に必要な行動計画表(ベン図)にしたがって位置づけさせる。 ・GT受け入れ家庭や関係団体からの参加者も含めて、意見交流させる。	る。
4. 解決 する。	策を決定	10	○参加者に必要な行動計画表に出された意見の中から、価値判断の 視点を明らかにして実現可能なものを選択させまとめさせる。 ・自分たちで取り組むことができ、より効果の高いもの。 ・自分たちだけでは取り組むことはできないが、実現すれば極め て効果の高いもの。	
	まとめ(	(解決	策) 安心院のグリーンツーリズムの ○○○ について、 ◎◎◎ すれば、△△△ できるようになるであろっ	う。
5. 学習の	の振り返 る。	5	<ul><li>○グループの課題とその解決策、話し合いの様子を振り返らせる。</li><li>・内容にそって、ルーブリック評価を記述とともに記入させる。</li></ul>	